

R8 観光人材育成コースカリキュラム

【観光経営リーダー育成コース】定員 20 名程度

No.	講座名	講座テーマ	講師	講座概要（2h）	学びのポイント	開催予定日	時間
第 1 回	観光イノベーションのためのロジカルシンキング	論理的思考に基づく事業構築の土台作り	渡邊 浩良 氏（国立大学法人山梨大学 非常勤講師）	新規事業を体系的に立案するための論理的思考法を学ぶ。自社の課題や観光庁補助事業の要件を構造的に捉える。事業骨子を組み立てるための基礎を養う。	ロジックツリーを用いた、複雑な観光課題の構造化スキル。補助事業の審査員を納得させる、因果関係の明確なストーリー構力。論理的根拠（エビデンス）に基づく事業アイディアの創出。	2026 年 11 月 6 日（金）	14:00～16:00
第 2 回	顧客視点で考える観光マーケティング	キングスの事例から学ぶ、マーケティングフレームワークの実践	大塚 泰造 氏（琉球ゴールデンキングス ファウンダー）	観光におけるマーケティングの基本的な考え方を学び、顧客視点で「誰に、どのような価値を、どのように届けるのか」を考える力を養う。	マクロ分析・3C 分析・SWOT 分析・4P・T/C/P 等のマーケティングのフレームワーク活用。自社商品・サービスや、やんばるの観光資源を顧客の視点から捉え直し、実際の事業に活かすための実践的なマーケティング思考の習得。	2026 年 11 月 20 日（金）	14:00～16:00
第 3 回	データドリブな地域・市場アナリティクス	KPI による経営の可視化と意思決定	原田 圭 氏（株式会社地域創生 Co デザイン研究所）	DMO(yam-D)や自社データを活用し、予約傾向や顧客満足度を分析。デジタルを売上拡大の武器にする手法を議論。	データを経営に活かす分析力と迅速な意思決定力を身につけ、DX を組織の成長につなげるリーダーシップを養う。	2026 年 11 月 27 日（金）	14:00～16:00
第 4 回	エリア共創と観光地経営	高付加価値化と面で稼ぐリファラル戦略	大谷 健太郎 氏（名桜大学国際学部国際観光産業学科 教授）	地域・自社単体ではなく、やんばる 12 市町村全体を一つのデスティネーションと捉えた連携で、いかに地域固有の資源を高単価（10 万円以上）の体験価値に転換するかを議論し、国の補助金等も活用した共創プロジェクトを立案する。	講座を通して得た論理的根拠、データ活用、マーケティングの知識を生かし、価値を波及させる戦略を考える。自社の利益と地域の利益を一致させる統合的思考。ステークホルダーとの合意形成術。	2026 年 12 月 4 日（金）	14:00～16:00

※講師の都合により講座内容等を変更する場合がありますので予めご了承ください。